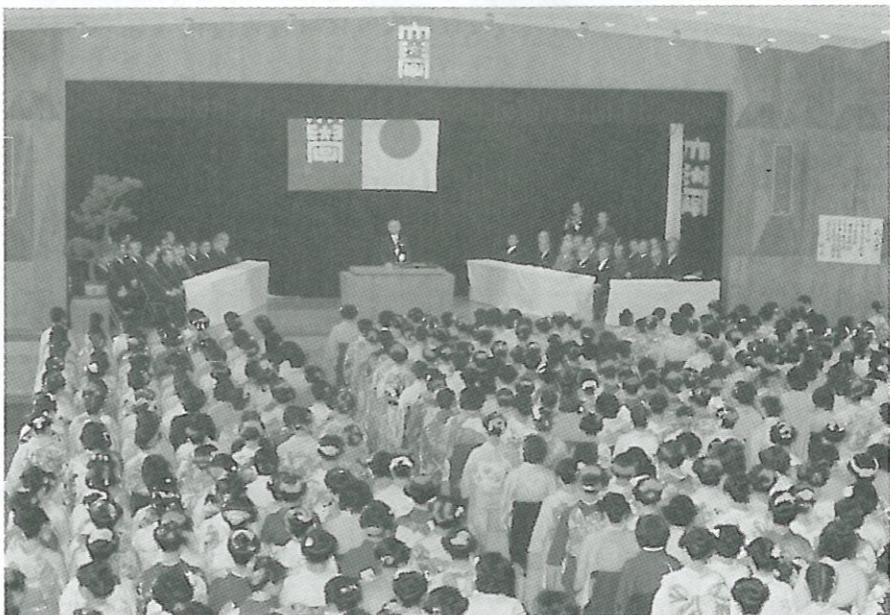


みづき

創立40周年を迎える年に

2009
夏号 同窓会通信
臨時増刊



▲なつかしい卒業式

本学とほぼ同じ歴史を歩んできた講堂がリニューアルします。ステージと客席の大規模な改修工事になります。完成する10月以降、ご来学いただいた折にはぜひ、新しい講堂をご覧ください。

同窓会事務局からのお知らせ

子育てサロンキャラクター「ぶっぷあ」ちゃん



楽しみにしておられた全国の同窓会員の皆さんには大変申し訳なく思いますが、何卒ご容赦いただきますようお願い申し上げます。

10月11日(日)に行われます、毎年恒例の「大垣十万石ふる里まつり」のパレードに、本学の学生・音楽総合科のウインドアンサンブル・教職員ら100名以上が参加いたします(13:30頃～15:00頃。雨天時中止)。その際、「せっかく大垣に来たのでぜひ講堂を見たい」というご希望があれば、事前にご一報いただければ、午前中のみ講堂を開放することが可能です。また、10月25日(日)の本学の大学祭「みづき祭」開催時には、自由に学内に入ることができます(10:00～15:00頃)。ぜひお越しいただき、お楽しみいただければ幸いです。職員一同皆様のご来学をお待ちしております。

最後に、皆様方の益々のご発展とご活躍を祈念申し上げます。

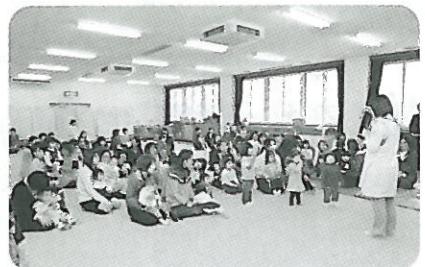
同窓会事務局(大垣女子短期大学 学生支援課内)
電話 0584-81-6820(直通) 0584-81-6811(代表)
FAX 0584-81-6818
E-mail gakuseisien@ogaki-tandai.ac.jp

住所変更や改姓など身上異動があった場合には早めに同窓会事務局までご連絡下さい。

なお、今年は講堂がリニューアルされ、お披露目も兼ねて同窓会総会を考えておりましたが、全国的な経済不況や新型インフルエンザ対策など諸般の事情もあり、同窓会本部役員会の話し合いにより同窓会総会は計画しないことになりました。

▼子育てサロン
「ぶっぷあ」1周年

昨年6月に開設した子育てサロンが1周年を迎えました。地域の親子の方々に親しんでご利用いただいている。この施設の特色は4つの学科がそれぞれに子育て支援を展開していることです。市民の皆さんに喜んでいただいている。



大垣女子短期大学再生の時



大垣女子短期大学 理事長
山田 實紘

皆さん初めまして。春に理事長となりました山田實紘です。大垣女子短期大学は、織維産業界の要請から設立された学校で今年創立40周年を迎えました。

当時の織維業界は、日本の花形産業でした。優秀な女子が集まり、勉学と仕事を見事に両立させ、卒業後は帰郷しその地で立派に社会に貢献しておられます。皆さんが故郷で活躍している話を聞くと、嬉しさと同時に大垣女子短期大学が果たしてきた役割に重みを感じます。

第一部の学生諸君も第三部の学生とともに刺激し合いな

がら逞しく育ってくれました。両者の相乗効果により、本学の卒業生は社会から高い評価をいただき、全国の短大から注目を集めますに発展し、この結果、2,000人を超す学生が在籍するという日本でも有数の短大となっていました。しかし、最近の社会情勢は一変しました。織維産業界はアジアに人材を求めて工場を移転し、日本社会は少子化が進み、大学は全国各地に設立されて高学歴社会となつたのです。こうした状況により、現在は400人余りが在籍する規模になつてしましました。私は、そういう時期に理事長になりました。

私の役割は再生です。大垣女子短期大学を改革して、再び多くの学生に入学してもらいたいと考えています。そのため教職員一同は、大きな努力をしています。そこで、皆さんにお願いをします。大垣女子短期大学を、身近な人に広くご推薦ください。お子様がいれば入学を説いてください。大垣女子短期大学には、みなさんが学んだ頃と同じままの情熱と親しみが残っています。

また、都合の良いときに来校していただき、若かりし時代を思い起こしてください。学生数は少なくなりましたが、建学の精神は脈々と受け継がれている今の本学の様子もみていただきたいと思います。職員一同お待ちしています。

第一部の学生諸君も第三部の学生とともに刺激し合いな

明日の飛躍に向かって



大垣女子短期大学 学長
中野 哲

卒業生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。本学は今年大垣の地に誕生して40周年目を迎えました。日本各地で活躍している本学の卒業生は23,500人に達しています。

さて、本学は開学以来女子教育に徹してきました。40年の間に様々な時代の波に揉まれ、絶え曲折を経ながら発展し続け、現在は幼児教育科、歯科衛生科、音楽総合科、デザイン美術科の4学科からなる総合女子短期大学として、地域に愛される大学としての地位を確立してまいりました。前者の二学科と後者の二学科の修業年限はそれぞれ3年、2年となっています。

明治の昔から大垣市の基幹産業として隆盛を極めた織維産業が時代の推移とともに陰りをみせ、第三部学科を廃止せざるを得なかつた歴史もあって、入学定員は大幅に減少し現在に至っています。

なお、本学の建学の精神「中庸を旨とし、勤労を尊び、職業人としての総合能力を有する人間性豊かな人材の養成」は、この40年間不变で、現在はその延長上にある「自律性を持つ品性のある女性」の教育で、規律正しい明るい女性として毎年卒業していきます。今では卒業時には「短期大学士」という学位が授与されています。これは専門学校と大きく異なるところで、その意味するところは短期大学においては専門分野での学問以外に一般教養を身につけることを要求しています(短期大学士)。

これは本学の建学の精神と通じるものであり、本学が大切にしてきたものの一つです。

さて、本学はこの明確な理念に基づく女性教育で短期大

学基準協会による第三者評価で教育機関としてこの評価が始まった初年度に適格と認定され、また「地域の子育て施策を活用した教育方法の改善」というテーマで文部科学省選定の「質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)」に採択されました。これらの事柄は取得することが必ずしも容易ではなく、本学が教育機関として優れていることを示す証として職員が誇りにしているところです。

しかし、現在の本学の唯一の悩みは早くから3年制度を導入した歯科衛生科と、現在2年制度でも同様の資格が取得できる幼児教育科を教育内容の充実をめざして3年制度としたことにより、入学者が減少していることです。歯科衛生科は来年度から全国全ての養成機関において3年制度に移行するので緩和されると考えられますが、歯科衛生士養成をめざす専門学校と短期大学とでは大きな違いがあることが、社会的によく理解されていないことも原因の一つとなっています。

このような現状にあって、本学は2年前から3C(Check, Challenge, Change)を掲げて改革を進めてきました。この前の2つのCの結果の一部は前述しましたが、今年は仕上げの年、最後のC、すなわち改革を断行する年になりました。

すなわち4つの学科は特有の革新したカリキュラムと、一般教養科目を強化したカリキュラムのもと、広報活動も活発化して、職員一丸となって学生募集にあたっています。

折りしも本年3月、本学の理事会は役員の半数以上が交代し、新しい理事長をお迎えして、本学の改革にスピードが加わることになりました。本学が更に発展するにはどうすれば良いかを考え、再生のためのアクションプランも立ち上がりました。

また、本年秋には本学の歴史とほぼ同じ年代を過ごしてきた講堂の改修工事が完了する予定です。本学の卒業生の皆様にはこの機会にぜひ里帰りをしていただき、発展した本学を見ていただきたいと思います。そして皆様の母校を更に発展・飛躍させようと頑張っている本学職員に対して、励ましのお言葉がいただけましたらこれに勝る喜びはありません。皆様のご来学を職員一同心からお待ちしております。

末筆ながら、暑さ厳しき折りではございますが、ご自愛賜りまして皆様のご活躍を心からお祈り申し上げます。

学科だより・トピックス



幼児教育科

“学び”を充実し、保育のスペシャリストに…

「いまの私があるのは、この学校のお陰です。」これは、数年前に行われた同窓会でのある2期生の言葉です。

本学の幼児教育科は平成19年から、修業年数を2年から3年に移行しました。今、多様な保護者のニーズに伴い、保育現場では実践指導力や実務能力が求められています。本学科はそれに応え、全国に先駆けて3年制の短大になりました。その初めての3年生が5月中旬から3カ月間、保育実務研修に取り組んでいます。週の3日間を提携園で研修、2日間は学内で授業を受けます。

特に「実習トータクスタディ」の専修クラスを設け、専門科目を応用・発展させた

授業では研修での問題解決をテーマに討議がなされます。この振り返りが実務研修を充実させ、より実践的なものにしています。これは3年制だからこそできる教育内容です。

また、昨年、学内に設置された子育て支援のための子育てサロン「ぶつぱん」は教育GPにも採択されました。ここでも学生たちの実践力を養う場になっています。ペーパーサポートや手あそびなどの授業での発表に加えて、就園前の子どもたちとのふれあいや中には保護者の方たちから相談もあり、一層、学生たちには保育者としての近い将来が実感できるものです。

平成22年度からは、この3年制の魅力を最大限に活かすために音楽・造形・総合(体育・口腔衛生・児童文化・障がい児保育)の3つの専修クラスを設け、専門科目を応用・発展させた

幼児教育科 学科長 有岡 登美

内容の専修科目が学べます。これらの専修クラスでは得意分野をよりグレードアップさせ、保育力につなげるとともに音楽療法士2級、ピアノのグレード、レクリエーションインストラクターなどの資格取得も可能になります。また希望者には学内外で活躍するウインドアンサンブルを3年間、学ぶことができるようになります。

冒頭の卒業生のように一人でも多くの学生が「ここで学んでよかったです」と思う学科であるためにもさらなる教育内容の充実、学生支援を図っていきます。

卒業生の皆さん、みずき祭、こども祭(旧幼稚教育祭)、おにごっこ研修会・大会など学校行事に是非、ご参加下さい。そして、今後とも後輩たちへのご指導、ご支援の程をよろしくお願い申し上げます。

▲ショッピングセンターでの絵本の読み聞かせ

聞かせて…先輩!

卒業生 武藤 恵子さん(旧姓 立川)



Profile

昭和52年に本学を卒業。揖斐川町の公立保育園、幼稚園勤務を経て、今春から揖斐川町立「きよみず幼稚園」の園長として活躍。

★保育士になってよかったです? 多くの人との出会いや、子育ての楽しさ、子どもの成長など、児童教育の最前線で仕事ができ、その仕事を一生の仕事として自信を持って現在に至っていることなど、保育者になって本当によかったです。時代と共に人の流れや考え方は変わっていきますが、子どもの心は昔も今も変わりません。保育園で培った素直な心と優しい気持ちをそのまま持ち続けてほしいと、常に願っています。

★当時の本学の様子はどうでしたか? 当時は3部の学生もいて、学生数がとても多く、ピアノの練習をするのも練習室が空くのを待って、競い合って練習をしていました。体育館がなくてテニスコートなどを利用。雨が降ると学舎の広いスペースの所で身体表現をしたり、ダンスをしたりしていました。

★通学や学食はどうしていましたか? ほとんどお弁当を持って行っていました。自宅から自転車や電車を乗り継いで行きました。大学の近くでアルバイトをしてその時代をエンジョイしていました。

★初めての保育実習はどうでしたか? 現場の先生の子どもへの対応がきびきびとしていて、緊張感を覚えましたが、保育者同士、

平成22年度からのカリキュラム

共通科目

専門科目(共通)

保育所実習

幼稚園教育実習

保育実務研修

子育て支援演習

音楽専修クラス

造形専修クラス

総合専修クラス

幼児の音楽活動の援助を目指し、ピアノ・ウインド・アンサンブル・音楽療法・器楽などを学びます。

造形をとおして幼児の表現を豊かに感性を育てます。造形あそび・壁面構成・シアターなどを学びます。

幼児の健やかな成長を目指し、体育分野・口腔衛生・児童文化・障がい児保育などを総合的に学びます。

ようこそ…先輩!



▲人形劇の一コマ
△日下部さん(左)と岡部さん(右)

さわやかな6月の一日、学内で人形劇が上演されました。人形劇サークル「パクパク」は民話を題材に各地で活躍されています。そのメンバーの中には本学幼稚教育科出身の日下部(旧姓:田中)洋子さん、音楽科出身の岡部(旧姓:長谷川)道子さんが頑張っています。

歯科衛生科

歯科衛生科から同窓の皆様へ

本学歯科衛生科は、同窓の皆様が作りあげて来られた実績と伝統のもとに、現代にマッチした専門的知識、技術とコミュニケーション能力を修得させて、広く社会貢献できる医療人を育成しております。

昭和49年の保健科開設以来、35年間の教育成果を積み重ね培われてきた本学歯科衛生士教育の伝統と実績を大事にし、発展性のある学科作りに取り組んでいます。いよいよ来年の平成22年度より歯科衛生士養成の教育年限は全国的に3年以上となります。ご存じのように本学では平成15年度より全国で5番目の早さで3年制教育を実施してまいりました。今年の3月には3年制教育を受けた4期目の卒業生を輩出。歯科衛生士国家試験には全員合格を果たし、就職率も100%でした。

歯科衛生科 学科長 石川 隆義

この実績をさらに向上させるために、現代にマッチした魅力あるカリキュラム作成に現在取り組んでおります。特に専門科目において、従来から教育方針の柱の一つとしていた「臨床医学」の内容をより充実させ、口腔器官を全身医学的観点から理解できるように考えております。また、従来の科目を再構成し、新たに「摂食・嚥下リハビリテーション学」「審美歯科」を立ち上げ、現在の歯科臨床において歯科衛生士に求められている基本的知識・技術を修得できるよう準備しております。さらに3年次には、卒業後の進路において専門性を向上させるため、「病院歯科専修クラス」「審美歯科専修クラス」「専門的口腔ケア専修クラス」「総合歯科診療専修クラス」といった4つの専修クラスの設置を検討しております。

歯科衛生士としての確かな専門性と豊かな人間性を持った人材を、自信をもって社会に輩出できるよう本学歯科衛生科は日々頑張っております。国家資格である「歯科衛生士免許」と「短期大学士」の学位の両方が同時に取得できる短期大学は全国で13校のみです。将来、歯科衛生士を目指そうと思われているご息女、知人の高校生・社会人の方がいらっしゃいましたら、是非本学の歯科衛生科をご推薦、ご紹介して下さるようお願い申し上げます。

同窓の皆様とともに本学歯科衛生科を末永く継続・発展させていきたいと考えておりますので、今後ともご指導の程をよろしくお願い致します。



▲ショッピングセンターでのブラッシング指導

平成22年度春 全国の歯科衛生士養成校 3年制以上へ

本学では、平成15年度よりチーム医療従事者の一員として、より質の高い歯科衛生士を目指し、3年制教育を実施してきました。

大垣女子短期大学歯科衛生科の教育方針

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| ①全身に関わる医学知識をもった歯科衛生士の育成 | ③コミュニケーション能力を備えた歯科衛生士の育成 |
| ②口腔の健康を支援できる歯科衛生士の育成 | ④介護技術能力のある歯科衛生士の育成 |

そしてこの基本方針に基づき、歯科衛生士の基本的専門性をさらに身につけるため、平成22年度入学生より、「臨床・臨地実習専修クラス」を新設します。

1 病院歯科専修クラス

在学生の居住状況により病院の選択を行い、近隣の総合病院歯科の施設で臨床実習をおこないます。

2 審美歯科専修クラス

「審美歯科」「矯正歯科」などホワイトニング、インプラント、歯科矯正に精通するよう臨床実習をおこないます。

3 専門的口腔ケア

高齢者施設、障害者施設での充実した実習をおこないます。

4 総合歯科診療専修クラス

一般歯科を中心に、おもに歯周病治療のメインテンス中心の歯科医院での実習をおこないます。

募集 「歯科衛生科の同窓生を増やし隊」

お知り合いの方や、母校(高校)に行って本学歯科衛生科をアピールしていただける方は、資料を送付させていただきますので、下記までメールにてご連絡下さい。

E-mail: sekiya@ogaki-tandai.ac.jp

合掌(岩本)かおり先生、ありがとうございました
16年間、大垣女子短期大学卒業生として、歯科衛生士教育にご尽力下さいました先生が、今年3月末日をもって退職されました。

音楽総合科

地域社会に密接した音楽教育

開学40周年を迎えた本年、音楽総合科では学生の進路を見据え、様々な改革に取り組んでいます。

音楽総合科の根幹でもあるピアノコース、電子オルガンコースを、講師資格試験を見据えピアノ・電子オルガンコースとしました。1年次においては、両楽器のレッスン時間を同一とし、2年次では、主専攻の楽器で卒業研究発表を行うこととしました。

ウインドアンサンブルコースにおいては、3年前より2年次に演奏家コース・指導者コース・楽器店コース・一般職コースより2コースを選択する制度を導入しています。学生各々の目的を明確にすることが出来、年々成果が上がっています。

てきています。また年1回行っている定期演奏会も、ここ数年スイトピアセンター文化ホールが常に超満員となるため、今年は大垣市民会館に会場を移します。また第15回の節目でもあるOGステージも企画しています。

音楽療法コースでは、音楽療法先進県である岐阜県といった地の利を活かし、様々な活動を行っています。学外施設との提携を強化し実習の充実をはかり、ボランティア活動においても、近隣、遠方を問わず積極的に取り組んでいます。こういった活動により、福祉施設、病院などへの高い就職率を誇っています。

ここ数年、全てのコースにおいて地域社会の要望に応え、近隣ショッピングセンター、幼稚

園、小学校、中学校、各種イベントなど年間50回程の演奏活動、ボランティア活動を積極的に行っています。

また、平成22年度より、短期大学、大学では全国初となる「リペアコース」を新設します。管楽器修理の技術を学び、楽器製造業、楽器店などへの就職をより充実させます。このリペアコースを足掛かりに、今後音楽総合科は、卒業後、演奏家、指導者などを目指すカリキュラムと、楽器店、施設、一般職などへの就職を目指すカリキュラムの2本柱を実践し、学生にとって、より満足度の高い教育を実践していきます。

ピアノ・電子オルガンコース

一人一人の可能性を伸ばし、あたたかい音楽作りを目指しています。



▲卒業演奏会(連弾)



▲卒業演奏会(ソロ)



▲ショッピングセンターでのコンサート

ウインドアンサンブルコース

数多くの演奏会をこなしています。



▲ウインドアンサンブルフェスティバル

音楽療法コース

実習やボランティア活動を積極的に行ってています。音楽療法の仕事はとてもやりがいのある仕事です。



▲子育てサロンでの活動



▲病院でのコンサート

リペアコース

楽器の修理・修繕を学ぶコースです。



2010年度
新設

デザイン美術科

同窓生の皆さんへ

学科は開設以来39回目の夏を迎えるとしています。科の歴史の中で、「平成」は「昭和」の時間に追い越してしまいました。同窓生は50代から20代、親子に相当する世代に渡ります。それなのに、様々な学生時代の感懷がおありますことでしょう。

本科は長く、絵画、彫塑、インテリアデザイン、テキスタイルデザイン、グラフィックデザイン、コンピュータグラフィックスの各コースを設置してきました。今、平成22年度の学生募集は、マンガ(ストーリーマンガ、基礎マンガ、コミックデザインの各専攻)、アートアニメーション、総合デザイ

ンの3コースです。美術系短大は全国的に減少傾向にあり、本科は中部地方でも稀有な存在となっています。自らの所属したコースの消えた淋しさもあるでしょうが、このコースの変遷は学科が活気を持って継続している表れと理解していただきたいと思います。

平成8年度に短大で初めて開設したマンガコースは、質量とも全国の大学に誇れるマンガ家を輩出しています。地方の小規模学科でありますから、以降多くの大学がマンガ教育を目指している先駆けとなつたことは特筆すべきことです。アートアニメーションコースは新たな可能性を

デザイン美術科 学科長 松本 英三

もって、今年度第1期生が卒業します。資本力、宣伝力、知名度等、何れをとっても大きな大学に比べ優位といえるものはありません。しかし、教育・学校の本質はその様なものでないことはおわかりだと思います。

2,000名の同窓生は学科にとって最大の財産と言えるでしょう。言いつつ、同窓生の皆様と常日頃十分なコミュニケーションをとっていないことを恥じています。職員や学生は、鎖の輪のようにして「学校」は繋がれていきます。母校の伝統を積み重ねて行くためにも、デザイン美術科及び本学他三科への関心とご支援を切望いたします。



●マンガコース マンガコースは、さらに3つの分野にわかれます
ストーリーマンガ
ストーリーの展開・構成、シナリオの立て方などを学びます。
NEW!!
コミックデザイン
キャラクターの発想力や企画力・表現力を高めます。
基礎マンガ
基礎をしっかりと身に付け、描く力を伸ばしていきます。

●アートアニメーションコース 一人ひとりの能力を伸ばす為の少人数でマンガ・CGなどの平面は勿論、クレイ(粘土)、人形などの立体のアートも学び、「アートを基本としたアニメーション」を習得します。

●総合デザインコース デザイン感覚を育て、高度な専門性を体得します。DTP・Web・3DCGなどのコンピュータ活用、手作業による平面表現や、立体表現系など、その分野は様々。得意分野を見出し伸ばすことができます。



1
● どう言つても
そうですね!
心強いばかり
ちらえると
何か手伝う
ことがあります
ね
何が手伝う
ことあります
ね
数字に
ハッキリと
ふり
出ている
ことあります
ね

2
● そう
トキワ荘
! トキワ荘よ
だって
私たちにとつて
デザイン美術科は
これを持つて
一人でも一人でも
よし!
勧誘して
みるわ!!
貸してください!
皆さんの方を

5

平成21年度 これからのお本学各種イベント・行事のご案内

○公開講座・授業 (問合先:図書館生涯学習係)

TEL:0584-81-6889(直通) 0584-81-6811(代表)
FAX:0584-82-0271 E-mail:tosh@ogaki-tandai.ac.jp

★健やかに生きるために

8月20日(木)~9月24日(木)
中野 哲学長・畔地美紀先生・関谷智子先生・
村越由季子先生・茂木七香先生・高木弘美先生

★星・ハートのペンダントを作ろう

11月6日(金)~27日(金)
加納秀美先生

★親子で楽しむ

11月8日(日)22日(日)29日(日)
若林由香里先生・有岡登美先生

○地域での各種イベント

(問合先:図書館生涯学習係)
TEL:0584-81-6889(直通)
0584-81-6811(代表)
FAX:0584-82-0271
E-mail:tosh@ogaki-tandai.ac.jp

まだ予定の段階の企画もありますので、
詳細はお問い合わせ下さい。

★大垣十万石ふる里まつり

10月11日(日) 13:30~15:00(予定)
大垣駅前通りにて、恒例のみこしや、ウインドアンサンブルのパレードを行います。それとともに「みづき祭」をアピールします。ぜひ元気な学生たちにご声援をお願いします。

★クリスマスイベント

12月中旬
クリスマスの時期に、大垣市内ショッピングセンターなどでコンサート、イベントや展示会を開催する予定です。



○各学科の行事 (問合先:教務・広報課)

TEL:0584-81-6817(直通) 0584-81-6811(代表)
FAX:0584-81-6818 E-mail:info@ogaki-tandai.ac.jp

◆幼児教育科

9月24日(木)25日(金)
合宿 (三重県 合歡の里)

◆歯科衛生科

8月6日(木)7日(金)
学外研修 (関西 歯科関係工場等研修)

10月8日(木) 14:40~16:10
卒業研究発表 (本学 G401)

11月25日(水) 13:30~15:00
決意を語る会 (本学 多目的ホール)

1月27日(水) 午後
音楽療法コース 卒業研究発表会
(本学 多目的ホール)

2月11日(祝) 午後
卒業演奏会 (スティニアセンター 音楽堂)

2月14日(日) 午後
ウンドアンサンブルフェスティバル
(大垣市民会館 大ホール)

◆音楽総合科

10月3日(土) 午後
定期演奏会 (ソフィアセンター ソビアホール)

◆デザイン美術科

9月2日(水)~4日(金)
マンガ原稿持込研修 (東京)

10月3日(土)
学外研修 古美術研修
(関西方面)

2月9日(火)~14日(日)
卒業記念展 (岐阜県美術館)



同窓生のみなさんへ

本学をご卒業後、いかがお過ごしですか?

今一度、ゆっくり自分を見つめなおし、自分の時間を作つてみませんか?自分の生活の中にゆとりの時間を持つことで、思いがけず趣味の発見があるかもしれません。

今なお現役でご活躍されている方の中でより一層の自己研鑽、能力向上を図りたい方、また、ご結婚・ご出産・育児・介護などに併いて退職された方で復職を希望され就職活動中の方、しかし、その中で職場復帰に対する不安を抱かれている方、さあ、懐かしい学び舎でもう一度学びなおしてはみませんか?皆様の専門知識をもう一度活かしてみませんか?本学では、そのチャンスを叶える制度が整っています。

①科目等履修生度ならびに科目等履修生入学特例

費用: 20,000円(選考料)、1単位10,000円(受講料)

②社会人入試

「仕事が忙しく受験対策に時間がなかなか取れない」「ブランクがあるから心配…」といった方もチャレンジしやすくなっています。学生たちと同じ教室で授業を受けます。学生とともに学んでいただける社会人の皆様をお待ちしています。

【授業時間】

授業時間	1時限目	2時限目	3時限目	4時限目	5時限目
月・火・木・ 金曜日	9:00~10:30	10:40~12:10	13:00~14:30	14:40~16:10	16:20~17:50
水曜日	9:00~10:30	10:40~12:10	13:20~14:50	15:00~16:30	16:40~18:10

■平成22年度 入学試験日程

入試区分		試験日	出願期間	合格発表日
推薦入試	指定校推薦入試	普通科推薦 専願 専門学科・総合学科推薦 専願	平成21年 11月5日(木)	平成21年 10月13日(火)~30日(金)
	推薦入試第一次 ※特別奨学生選抜含	公募推薦 専願 併願		
		専門学科・総合学科推薦 専願		
		自己推薦 専願		
	推薦入試第二次	公募推薦 専願 併願	平成21年 12月5日(土)	平成21年 11月16日(月)~12月2日(水)
		専門学科・総合学科推薦 専願		
		自己推薦 専願		
		併願		
		専願		
一般入試	一般入試第一次 ※特別奨学生選抜含	併願	平成22年 1月29日(金)	平成22年 1月12日(火)~26日(火)
	一般入試第二次	併願	平成22年 2月17日(水)	平成22年 2月4日(木)~15日(月)
	一般入試第三次	併願	平成22年 3月17日(水)	平成22年 3月1日(月)~12日(金)
	同窓生ファミリー入試 ※	専願	平成21年 11月5日(木)	平成21年 10月13日(火)~30日(金)
	社会人入試第一次	併願	平成21年 12月5日(土)	平成21年 11月16日(月)~12月2日(水)
特別選抜入試	社会人入試第二次	併願	平成22年 1月29日(金)	平成22年 1月12日(火)~26日(火)
	社会人入試第三次	併願	平成22年 3月17日(水)	平成22年 3月1日(月)~12日(金)
	外国人留学生入試	併願	平成22年 1月29日(金)	平成22年 1月12日(火)~26日(火)
	海外帰国子女入試	併願		平成22年 2月3日(水)

*同窓生ファミリー入試とは、同窓生のご子女ご姉妹など、ファミリーを対象とした入学試験です。 ①入学検定料を10,000円免除 ②入学後特別奨学金として、100,000円給付。



同窓会奨学金制度 があります!

平成20年度に、大垣女子短期大学同窓生の子女姉妹に対する奨学金制度が誕生しました。平成21年5月現在、採用実績は5名です。同窓生ファミリー入試と合わせてご活用ください。

**適格・安心・安全・快適
大垣女子短期大学**

- (財)短期大学基準協会による第三者評価が始まった初年度の平成17年度、全ての評価領域において「適格」認定。
- 平成19年度、全ての校舎、耐震補強完了。
- 平成14年度岐阜県内の高等教育機関では初めて環境保全の国際規格ISO14001認証取得。
- 平成14年度から学内外全面禁煙。

第三者評価 ISO14001認証取得 ISO14001認証 ISO14001認証マスクキャラクター みづつき

**大垣女子短期大学通信
みづき**

2009 夏号 同窓会通信

発行日 平成21年8月1日 編集 広報委員会 発行 大垣女子短期大学
〒503-8554 岐阜県大垣市西之川町1-109
TEL (0584) 81-6811(代)
FAX (0584) 81-6818
E-mail tosho@ogaki-tandai.ac.jp
URL http://www.ogaki-tandai.ac.jp